

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

4-アミノフェノールのヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号

91729

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 4-アミノフェノール
- 2) 試験生物： ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 3) 生物数： 10尾/1試験区
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 暴露方式： 流水式(連続的に試験液を供給する方式)
- 6) 試験濃度： 2.00、1.33、0.889、0.593、0.395 mg/L(公比：1.5)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき1連
- 8) 試験液量： 1容器(1連)につき1.8 L
- 9) 試験水温： 24±1℃
- 10) 照 明： 室内光、16時間明/8時間暗
- 11) イレ-ション： なし
- 12) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、暴露開始後96時間)

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度 (LC50) =0.925 mg/L (95%信頼限界：0.780~1.11 mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度=0.526 mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度は本試験の濃度範囲からは得られなかった。
(上記濃度は、全て測定値に基づく値)